

宛然元龜、天正の繪卷

相馬野馬追の盛事

相競ふ武者一千余騎

見物人多數入り込む

我が國戰國時代の武裝たる甲冑修繕をなすものは、藩の公費を以て着け鞍馬に跨り旗指物を懸か以てするもの、

せ威風堂々一千余騎廣漠たる雲雀ヶ原に馬を驅る壯烈極まる祭典あり、これを野馬追といふ、

相馬子爵の祖先古昔下總に居住あり、小金ヶ原に馬を放ち將士を會し武事を講じたるに起因す

寛文中相馬忠胤公兵家大江又左衛門を聘し武田流の軍法を野馬追に應用し、其後相馬昌胤公大いに規模を廣めて之れを完成す、

舊藩時代は毎年五月中の申月二日に改めたり、この日舊五月中の申に當りたるを以てなり

されど時恰も梅雨期にして降雨勝ちなる爲め明治三十七年更に

祭日を變更し七月十一日を宵乗祭、十二日を野馬追、十三日を野馬掛と改めたり、祭場地は相馬郡原の町雲雀ヶ原にして東西三里、南北一里余の廣原四方に長堤を繞らし中に數百の野馬を放牧しあり、毎年祭日に野馬追を行ひしも、明治五年牧場を廢し此の原を開闢したり。

今は大半市街又は田圃となり、一部野馬追祭場地として保存するに到れり。

抑も野馬追の起因は名を祭祀に記して講武を目的としたもの分宿す。

にて、藩に於ては最も重大典例として準備周到にして謹嚴整肅にして綿密一事も苟にせず、武整ひ、三番員にて行進開始、雲器又は馬具にして新調若しくは舊ヶ原祭場に向ふ、神輿は午來れば、燃え上るかどりに日に

山上に着座、騎士は各祭場の纏下に集合中を食なす。

正午を過ぐるや陣員の號音にて野馬追始まる、一發、二發と三發の神旗は天空より翻翻として落下し来るや先を争ひ神旗の争奪戦となり、旗を取りたる者一々に午來山七曲りを駈け登り本陣審判所に於て授賞せらる、この間猛烈なる奪取戦は實に勇壯にして昔日の戦其の者を觀るの感あり、午後一時半頃神輿下山歸途に着く。

七月 十三日午前九時より小高神社境内に於て白衣を着けた健兒數千人赤手奔馬を捕獲す最も奇抜なる祭事にして、今日猶斯る奇觀は野馬ならでは到底見る能はざるものなり。

此の野馬追祭は明治四十一年先帝陛下未だ東宮に在せし時親臨時野馬追を御覽あり、又大正三年には東久邇宮殿下の臺覽を忝ふしたり、その後年々各方面より拜觀者其の數を増し、特に大日本國粹會關東本部にてはこの祭典舉行の原町に支部を置き國粹保存の意味にて追々具體的應援する筈なり。

特に祭中の華と謳はれ、人目をひくは縣立相馬農藝學校野馬追出馬會の若武者連、然も同校長にして出馬會長たる佐藤弘毅氏指揮の許に縦横奮戦する様は如何に勇々しきかは……

流れ山踊り

野馬追の夜原中に陣せる、武者會、縣内大弓會、大盛堂時計店、音器演奏大會等あり流石に廣い會場も全く見物人を以て埋められたらう。

夏期納涼特別大興行 三大巨篇出づ マキノ超特期待の名篇 マキノ得意の大衆映畫 原作喜々喜多呂九平氏

續影法師 二十卷 沙村國太郎・マキノ智子 外オールスターキャスト

マキノ特作 戀に咲く華 七巻 名花砂田駒子主演

代劇 本朝野士縁起 十巻 澤田敬之助・桂武男 演

マキノ 有聲座 帝キネ 近日中

マキノ 智子一行來る マキノ最高幹部俳優 數名當座にて親しく御挨拶 申上げます

印刷物は 加納活版所へ

野馬追祭 催しの色々

天下の銘木原ノ町の標はさきに 閣院宮殿下御用材として御下命 外はないと。

三島神社大廣庭は、身動きならぬ有様は午後四時頃からと驚く外はないと。

凱歌時雜流山曲 餘韻千年猶未休。

如何にも昔ながらのその盛況と相馬名物夜交搗の實況は、日夕刻より始まるを、原町東町三島神社大廣庭は、身動きならぬ有様は午後四時頃からと驚く外はないと。

三島神社大廣庭は、身動きならぬ有様は午後四時頃からと驚く外はないと。

凱歌時雜流山曲 餘韻千年猶未休。

如何にも昔ながらのその盛況と相馬名物夜交搗の實況は、日夕刻より始まるを、原町東町三島神社大廣庭は、身動きならぬ有様は午後四時頃からと驚く外はないと。

三島神社大廣庭は、身動きならぬ有様は午後四時頃からと驚く外はないと。

凱歌時雜流山曲 餘韻千年猶未休。

如何にも昔ながらのその盛況と相馬名物夜交搗の實況は、日夕刻より始まるを、原町東町三島神社大廣庭は、身動きならぬ有様は午後四時頃からと驚く外はないと。

三島神社大廣庭は、身動きならぬ有様は午後四時頃からと驚く外はないと。

凱歌時雜流山曲 餘韻千年猶未休。

如何にも昔ながらのその盛況と相馬名物夜交搗の實況は、日夕刻より始まるを、原町東町三島神社大廣庭は、身動きならぬ有様は午後四時頃からと驚く外はないと。

三島神社大廣庭は、身動きならぬ有様は午後四時頃からと驚く外はないと。

凱歌時雜流山曲 餘韻千年猶未休。

如何にも昔ながらのその盛況と相馬名物夜交搗の實況は、日夕刻より始まるを、原町東町三島神社大廣庭は、身動きならぬ有様は午後四時頃からと驚く外はないと。

三島神社大廣庭は、身動きならぬ有様は午後四時頃からと驚く外はないと。

凱歌時雜流山曲 餘韻千年猶未休。

如何にも昔ながらのその盛況と相馬名物夜交搗の實況は、日夕刻より始まるを、原町東町三島神社大廣庭は、身動きならぬ有様は午後四時頃からと驚く外はないと。

三島神社大廣庭は、身動きならぬ有様は午後四時頃からと驚く外はないと。

凱歌時雜流山曲 餘韻千年猶未休。

如何にも昔ながらのその盛況と相馬名物夜交搗の實況は、日夕刻より始まるを、原町東町三島神社大廣庭は、身動きならぬ有様は午後四時頃からと驚く外はないと。

葵 五色物 安く譲ります

平町新川町(郵便局裏)

中野勇吉 電話一三三番

腸胃 内科 専門 村松

腸胃科 淋病 婦人病 皮膚病

院 醫 科 (七〇一話電)

毒核 皮膚病 専門 院 醫 科 (七〇一話電)

印刷物は 加納活版所へ

野馬追祭 催しの色々

天下の銘木原ノ町の標はさきに 閣院宮殿下御用材として御下命 外はないと。

夏期納涼特別大興行 三大巨篇出づ

マキノ超特期待の名篇 マキノ得意の大衆映畫 原作喜々喜多呂九平氏

續影法師 二十卷 沙村國太郎・マキノ智子 外オールスターキャスト

マキノ特作 戀に咲く華 七巻 名花砂田駒子主演

代劇 本朝野士縁起 十巻 澤田敬之助・桂武男 演

マキノ 有聲座 帝キネ 近日中

マキノ 智子一行來る マキノ最高幹部俳優 數名當座にて親しく御挨拶 申上げます

平看護婦會 會長 清野キヨ

平町字南町 電話三〇七番

看護婦派出の需に應じます

今年竹 全

藤野秀夫・奈良原登・八雲恵美子・新井淳

文壇の名匠、里見氏が(告衆)雜誌に三ヶ年に亘つて連載せし傑作小説の神髓、世の熱狂に完成された本映畫こそ、絢爛多彩な情緒を貼綴して、絶倫無比

松竹 平 館 電 四六六

風雲天滿双紙 篇一第

怪奇 連 瀧川路三郎・川上彌生・竹久千子 助演

市川小文治・衣笠淳子・山田五十鈴

雨上りの白い霧が立ち籠めてゐる、不可解な女が駕籠を捨て、姿を消した。アッ!女の死人が乗つて居るぞ(此者を死に至らしめたものは大坂より九州のうちにあり)謎の如き張紙が駕籠のたれにはつてゐる?

松竹蒲田超々特作名畫

里見 祥氏 原作・雜誌(告衆)所載

岩田祐吉・栗島すみ子主演

雪の救援列車 全

美談 廣瀬恒美・決死的猛演

原作:村尾 茂

監督:木藤 茂

雪國の、とある寒村、雪の暴威に絶てのものが拉がれてしまつた、鐵道の開通に、眼を醒め行く村人、然し近代文明は此の大自然に激しい闘争を挑んで、銷毀的此のロマンスこそ、日活独自の名畫

NKOK千恵藏映画作品

雜誌キング連載・原作 佐々木味津三

片岡千恵藏……主演

十日寫眞替り ログラム

日活大作 原作:村尾 茂

監督:木藤 茂

廣瀬恒美・決死的猛演

愈々海水浴のシーズン は來ました

皆さん 是非……四倉脱衣所組合へ

本年は不況の折柄特に

四倉間 自動車往復:食券付

一枚金九十五錢

但し團體の際は特に御相談に應じます

申込所 平町田町 初 電話二二六番

祝 相 馬 野 馬 追 祭 典

<p>相馬郡石神村大原 蚕種業 大清館 林庄太郎</p>	<p>相馬郡太田村上太田 優良蠶種 製造業 大平要</p>	<p>小高町 綿屋吳服店 電話七番</p>	<p>原町東一番町 廣瀨齒科醫院 院主 廣瀨護</p>	<p>內科 醫學博士 木村小太郎 小兒科 産婦人科 X光線科 齋藤病院 院主 齋藤齊 (入院隨時) 原町本町五丁目 電話二二九番</p>	<p>原の町秋葉様通り横丁 加藤醫院 齒科 原町出張所</p>	<p>眼科 内、外科 奇驗 破雲丹 官許調劑所養生堂 院主 枏久保 部 相馬郡福浦村女場</p>	<p>妙見散、妙見膏 諸處方調劑藥局 林藥品商會 小高町 (電話五三番)</p>
<p>相良醫院 鹿島町</p>	<p>中村町 醬油醸造業 會津屋</p>	<p>岩手の銘酒 花城開山 鎌田商店 原町東一番丁</p>	<p>銘酒 龜の花 釀造元 龜屋酒造店 原町本町 (電話三八番)</p>	<p>銘酒 松乃友 釀造元 松本酒釀店 原町本町 (電話一五番)</p>	<p>旅館 花月館 前田伊八 原町驛前 (電話一四番)</p>	<p>原町驛前 旅館 中村屋旅館 電話一五二番</p>	<p>原町本町二 大御蒲料理 岩城屋旅館 電話一三番</p>
<p>原町太之助町 道乃湯</p>	<p>◎迅速 小口貨物特別取扱 (原町、中村間、原町、小高間) 貨物 運輸 專門 白瀨自動車部 原町驛前 (電話呼出四九番) ◎廉價</p>	<p>奏効……大豆粕に優る 格安にして取扱容易 桑の肥料として第一位! 繁田蛹肥料製造所 原町 (電話二三番)</p>	<p>肋膜、肺や心臓病 胃腸貧血虛弱性 病後恢復精力素として マムシ、縮蛇、生き血蒸焼 目のごみ取り 蛇屋 小室吉見 原町本町三丁目 ◎目のゴミなら一秒間に! (蛇類買入、蛇皮加工品製造販賣)</p>	<p>常磐線 原町 内外材木問屋 星林治 電話一二五番</p>	<p>磐城時報社原町支局 櫻井忠陸</p>		

祝 相 馬 野 馬 追 祭 典

<p>縣社太田神社 社司 佐藤左内 社掌 武内清賢</p>	<p>野馬追祭典委員長 原町々長 志賀隆明</p>	<p>縣立相馬農藝學校校長 野馬追出馬會 會長 佐藤弘毅</p>	<p>原町實科高等女學校 校長 佐伯忠雄</p>	<p>原町高等小學校 校長 小林德治郎</p>	<p>石神村第二小學校 校長 渡部光喜</p>	<p>太田村尋常高等小學校 校長 飯野次郎</p>	<p>石神村 村長 大和田長治郎</p>	<p>太田村 村長 岡田庄治郎</p>	<p>原ノ町驛 驛長 凌時幹</p>
<p>小高驛 驛長 渡邊三郎</p>	<p>磐城太田驛 驛長 仁志好助</p>	<p>鹿島驛 驛長 荒木三郎</p>	<p>原町土木監督所 所長 渡部嘉吉</p>	<p>原町組合銀行</p>	<p>株式常磐銀行 小高出張所</p>	<p>福島電燈株式會社 原町營業所 電話二七番</p>	<p>鹿島郵便局 局長 只野元藏</p>	<p>福島電燈株式會社 中村營業所 所長 矢橋良雄</p>	<p>相馬郡上真野村婦人會 會長 畠野コウ</p>
<p>小高町 祝野馬追祭 遠藤キヨ</p>	<p>松島神靈道神如式行氣法 講習治療會會長 佐藤清師 相馬郡石神村大木戸字松島二番地 夜之森公園西二四丁</p>	<p>原町紡織株式會社工場 電話七四番</p>	<p>磐城無盡商會原町事務取扱所 成瀬銀一郎 原町驛前</p>	<p>磐城石川組製絲所 原町 (電話七番)</p>	<p>原ノ町 高井製絲場 電話一一一番 回工女百名至急募集</p>	<p>春夏秋 購買入所 山十製絲株式會社 原町出張所 電話一二四番</p>	<p>常磐線原ノ町驛 原町合同運送合資會社 電話六番</p>	<p>土木建築 請負 時田子之助 小高町</p>	